

スマイルの家づくり NEWS

いつも、お世話になってます！ (^▽^)/



お客様の資産をリフォームで長持ち、快適に！

スマイルの住まいコーナー

今ある住まいがもっと良くなる 断熱リノベーション



暖かい家ってどんな家？

10月7、8日で軽井沢に行ってきました(^-^)

10月だというのに神奈川県ではまだ、29度だったりと残暑が続いています。7日午前中まで仕事をして、午後から軽井沢へ車で行きました。約3時間を経て軽井沢のホテルへ着くと薄暗くて曇りがかり車を降りて寒さにびっくり！チェックインの際に心配されるほど。^^; 避暑地というか確実に秋を感じました。



ドイツ基準の家づくりパッシブジャパンという団体の見学会がありました。

軽井沢→寒い→暖かい家づくり

パッシブ加盟の工務店さんがお客様の了承を経て、見学をさせていただきました。開放的な空間で、**高断熱住宅の特徴であるシンプルな間取り**。

壁の断熱材の厚みが10センチプラス外側にも10センチの断熱材。外壁まで入ると**30センチ近くの壁の厚さ**。サッシは**木製のサッシ**で、なぜ木製なのかという点アルミと木では熱の伝導率(つたえやすさ)が木の方が1000倍も小さい為。森の中の敷地で南側の前には障害物はない為、南面のサッシは大開口となっていて、冬の寒い時に太陽の陽を家の中に少しでも多く取り込む為です。夏には暑くないのかというと夏は太陽の位置が高い為、屋根のひさしを出すことで入って欲しくない日射を避ける工夫もされています。



こういった**自然の力をうまく取り入れる設計手法**が**パッシブ設計**と言われています。

一緒に同行した方々は新潟、群馬、東京などいろいろなところから、見学に来られていました。皆工務店さんで、サッシの取り付け方や、換気設備など説明を受けました。ここでは換気設備とエアコンを一体化していて、季節によって切り替えて冷暖房を室内に送る工夫がされていました。



見学会終了後現場から程近くの**森カフェ**へ。

ここは設計業と自宅、週末のみカフェというところの見学させていただきました。薪ストーブがあるのは長野では当たり前とのこと。長野だと薪ストーブの稼働率が10ヶ月くらいはあると言っていたのには驚きました。6月や9月になると朝夕は寒くなる時が多いとのこと。ちなみに**森カフェさんはパッシブ設計**ですので、10月位から薪ストーブを使い始めるのですが**薪は3本程度で済む**とのこと。エアコンがなくても換気設備のみで暑い時には外の空気などの入れ替えと除湿機能を使うことでお客様から暑いなど言われたことがないとのこと。



ここでコーヒーをいただいたのですがとっても香りが高く、吹き抜けの開放的な空間と、大きな窓から見える、森の木々を眺めながら美味しくいただきました。

≪自宅も兼用とのこと≫、不都合はありませんか？と聞きました。部屋数が少ないとか、収納が少ないとか思っていたのですが、ここで感じたのは**兼ねること**なんだと。家の中が丸ごと暖かくなったり快適になると、廊下は**なくなる**。そして、ドアなども少なくなる。寝室があったのですが、その隣にクローゼット、隣にトイレ、洗面それぞれすべて繋がっていました。女性の建築士さんらしく、寝室の近くにはトイレ、朝忙しい時に洗面から、クローゼットで上着や、マフラー、帽子と部屋同士が離れていると同線が長くなりすぎると不便に。造る際に大工さんなどにも本当にこの位置で大丈夫？など何度も確認されたけれど今ではこれは私にとって正解でしたとのこと。これこそ、**オンリーワンの家づくり**だなと感じました。図面の上だけではここには辿り着けず、軽井沢に来たことで目で見て触って、話を聞いてとてもよかったですと思いました。

パッシブ関係の皆様には本当に感謝しています。

またこれをスマイルの家づくりに取り入れて行けたらと思った旅でした。

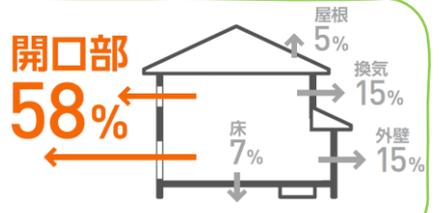
夜に食べたニララーメン
バナナマンのテレビで紹介



玄関ドアも断熱できるんです



実は、部屋が寒くなる原因は窓やドアです。冬にせっかく暖房しても、**約6割の熱が窓から逃げてしまっている**のです。他の部分と比べてもダントツです！



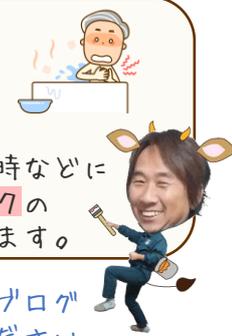
参考：(一社)日本建材・住宅設備産業協会 省エネルギー建材普及センター「省エネ建材で、快適な家、健康な家」より

玄関ドアや窓は開けていても熱の出入りが多いのです。玄関ドアはアルミ製品が多いですが、熱伝導率の高いアルミは外の気温を室内へ伝えてしまうので、夏は暑く、冬は寒くなってしまいます。

また、玄関ドアは開口部としては大きな面積を占めています。冬場は外気の冷気がアルミドアを伝わって入ってくるのと、2階からの冷気が階段から降りてきてしまうので、玄関や廊下が寒くなってしまいます。

玄関ドアを断熱タイプに交換することで室内の温度差を軽減することが期待できます(^-^)

暖かい部屋から寒い廊下へ移動した時、冷えた身体で湯舟に入った時などに**ヒートショック**のリスクがあります。



断熱ドアは、内部に断熱材が充填され、熱を伝えにくい樹脂を内部に使用したりと熱を伝えにくい作りになっています。



全てのドアが対象ではありませんが、古いドア枠を残したまま新しい玄関ドアに交換できます。**カパー工法**といいます(^-^)
壁を壊さずに交換できるので**工事**は**1日**で終わります。



詳しくはブログもご覧ください



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

ここにトイレがあったらな!?



それができます!
リフォーム産業フェアでのこのコマーシャルでもやっている**どこにでも置ける商品**の通常6センチほどの排水管があるので大工事になるトイレ工事の発想の転換。①の普通の便器のから②へ汚物が入るとミキサーが液状にくだきます。液体になるので2.5センチの**細い排水管でポンプで強制排水**するため、木造住宅であればある程度場所には設置できる商品です。詳しくはホームページまで。

地震の対策今一度!

10年ぶりの関東で震度5の揺れ!

10月6日に**震度5**の地震がありました。10年ぶりの**震度5**。その後、山梨でも**震度4**の地震。今後30年以内に**70%の確率**で地震が発生の可能性があるとのこと。今できることをして行きたいですね。

昭和56年以前の建物は**耐震性能が弱い**と言われています。**熊本の地震**では**震度7**が2回と想定外の地震も起きています。ライフラインで復旧が早いのは**電気とプロパン**。**都市ガスとオール電化**は**卓上コンロ**の用意を。**真冬の災害**には**毛布**や、**石油ストーブ**など古くても**物置**にあると**便利**。**地震**に対する**備えスマイル**の独断ではありますが**7箇条**記載しますので、できるところから、試してみてください。

- ① 避難用の防災バック一式を用意
- ② 家族の避難用の連絡
- ③ 伝言サービス119の使い方
- ④ 卓上コンロ、ポンプの在庫
- ⑤ 飲料水のストック
- ⑥ 瓦屋根は軽い屋根に変更
- ⑦ 耐震リフォームの検討

手触りのいいダイニングセット

名古屋の家具屋問屋さんと取引をすることができました。早速ダイニングテーブルを発注いただき、納品いたしました。材質は**広葉樹のアッシュ**。野球のバットに使われるほど、**広葉樹の中でも硬く、耐久性に優れています**。木目の落ち着いた色が個人的には好きで思わず手で撫でてしまいました。^^; テーブルの下に引出しが付いているのも便利! 椅子は**ヘンリータイプ**のチェアで食事をしたりするタイプ。くつろぐ場合には背もたれのあるタイプが良いと思います。

やはり**木製の素材**を感じられる家具は**落ち着きます**(^-^)
家具専用のカタログがありますので、ぜひお気軽にお問い合わせください。

スマイルでも良質の家具が選べます!



0120-57-4496

〒252-0326

相模原市南区新戸2389-2